
目次

口絵：朱丹の世界：.....	I～VIII
はしがき.....	I～2
目次.....	3～5
<hr/>	
I. 施朱とその時代.....	7～73
① 朱丹.....	8
1. 考古資料としての朱丹.....	8
2. 朱, 丹, 水銀朱, 辰砂, 天然・人工水銀朱.....	8
3. 赤鉄鉱・ベンガラ・鉄丹.....	9
4. 鉛丹.....	10
5. 朱丹の種類.....	10
② 朱丹の発掘.....	11
1. 赤い人骨—朱丹の散布か塗布か.....	11
2. 縄文土坑墓, 弥生石棺・土坑墓の朱丹.....	11
3. 古墳時代石棺・木棺の発掘.....	12
4. 辰砂採掘跡の発掘.....	14
③ 朱丹の出現.....	17
1. 日本列島における朱丹出現.....	17
2. 縄文時代の朱丹と水銀朱出現.....	19
3. 弥生時代の朱丹.....	24
4. 古墳時代の朱丹.....	26
5. 奈良・平安時代の朱丹—正倉院の辰砂.....	28
6. 中近世の朱丹.....	32
④ 施朱の風習.....	33
1. 施朱の風習の出現—死と埋葬.....	33
2. 北方系施朱の風習の展開と終焉.....	35
3. 西方系施朱の風習の展開.....	50
4. 施朱の風習の盛期—3世紀～5世紀.....	56

5. 朱壺—朱丹の貢納と分配と儀礼製粉	63
6. 施朱の風習の終焉	69
II. 朱丹の諸問題	75 ~ 160
⑤ 朱丹と水銀朱（辰砂粉）生産	76
1. 丹生地名・丹生神社の分布と水銀鉍床群	76
2. 「赤」地名と辰砂	80
3. 縄文時代の朱丹・辰砂と生産遺跡	86
4. 徳島県若杉山辰砂鉍山遺跡	88
5. 三重県太田・白ヶ谷辰砂鉍山遺跡と辰砂原石	92
6. 『辰砂鍋』と精製辰砂の製造	96
7. 辰砂の大量粗製粉法の復元	98
8. 辰砂管掌氏族—丹生氏	101
9. 丹生氏の辰砂管掌組織	106
10. 朱丹・辰砂の貢納と分配	108
11. 飛鳥酒船石—辰砂の大量粗製粉法の復元—	110
12. 酒船石遺跡と亀形石造物	118
⑥ 倭人と真朱（辰砂）・丹	121
1. 墳丘墓と辰砂	121
2. 渡来辰砂	122
3. 卑弥呼と辰砂	123
⑦ 中世辰砂水銀鉍山遺跡と水銀製錬	127
1. 伊勢辰砂水銀鉍山	127
2. 豊後辰砂水銀鉍山	132
3. 辰砂水銀の採掘用具	135
4. 辰砂水銀の採掘法	138
5. 水銀製錬	140
6. 伊勢白粉	150
7. 丹生水銀座と朱座	151

⑧ 朱丹と古典	153
1. 『古事記』と朱丹伝承	153
2. 『万葉集』と朱丹	154
3. 『今昔物語集』と朱丹	159
Ⅲ. 資料編	161 ~ 165
(1) 丹生神社・丹生地名の分布と水銀鉞床群	162
(2) 水銀鉞床群分布図 (矢嶋澄策先生による)	163
(3) 水銀鉞山・丹生地名・丹生神社分布図 (松田寿男先生による)	164
(4) 広片口鉢・皿 (辰砂鍋) 分布図 (柴尾俊介氏による)	165
あしがき	166 ~ 167

表紙写真

表：秋田県柏子所貝塚出土人骨東部への施朱状況 (口絵 2 より)

裏：三重県丹生神社蔵「金山鍬」(口絵 8 より)